

すずらん歴史講座シーズン4

「ひめみこの寺 夏見廃寺」

日時 ①回目 7月17日(木)

②回目 9月18日(木)

③回目 11月21日(金)

10:00～11:30頃



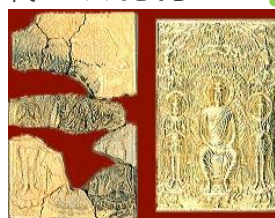
場所 すずらん台市民センター 大ホール
講師 名張市郷土資料館 門田 了二様
定員 20名 ※要事前申し込み 参加費 無料
持ち物 筆記用具

受付 6月20日(金) 8:30より受付開始

*お申し込みは ☎ 68-1007 または窓口まで

(定員になり次第締め切ります)

毎年大好評の門田先生による歴史講座を今年も開催します。4年目となる今回は夏見廃寺について学びます。夏見廃寺は名張川右岸の夏見男山南斜面にある古代寺院跡で、出土遺物から飛鳥・奈良時代に建立されたと推定され、今年は文献上、昌福寺建立1300年にあたります。発掘された遺構などから当時の信仰や生活に思いを馳せましょう。門田先生は赤目にある郷土資料館で文化財専門員として活躍されており、名張の歴史にとっても詳しく、歴史初心者でもわかりやすく教えてください。



夏見廃寺出土品
左図：方形三尊せん仏(右側複製)

各回の学習内容

7月17日(木)①回目：寺ができるまで
9月18日(木)②回目：どんな寺があったのか
11月21日(金)③回目：夏見廃寺展示館及び廃寺跡
周辺散策と見学(館外散策)

3月の主催学級報告

◇カルチャーすずらん

「うたって踊ってピアノ」

…5月12日(月)

今年度は初めて音楽系の3回連続講座を企画し、その第1回目を開催しました。講師はすずらん台在住のピアノニストで市民センター登録サークル「ちょこっとピアノ」の講師でもある浦田紀子先生にお越し、親しみやすいトークと優しいピアノの音色にみんな引き込まれました。



「すずらん台賛歌・高校三年生・星のフラメンコ」等なつかしい歌、終盤には講師が竹内まりやさんの「いのちの歌」を弾き語りしてください、皆さん聞き入っておられました。ピアノの伴奏に合わせて、うたって・踊って・笑ってと、気持ちがゆったりリラックスあつという間の1時間でした(^^) リクエストもお待ちしていますので、お渡ししたリクエストカードに記入してセンターへお持ち下さい。浦田先生、参加者の皆様ありがとうございました。

★次回は6月9日(月)です。

絵付けと釉薬かけもできる陶芸教室(再掲)

①回目(作陶) 6月16日(月) 10:00～14:00頃

②回目(絵付け) 7月28日(月) 10:00～12:00頃

場所 アトリエ 講師 橋本 美穂様 定員 8名
材料費 2000円(土2kgの場合)
持ち物 タオル(汚れてもよいもの)、新聞紙

※昼食、飲み物は各自準備下さい。※汚れてもよい服装でお越しください
申込み 受付中*お申し込みは ☎ 68-1007 または窓口まで

☆使用する土は、白土と赤土から事前にご希望を取らせていただきます。
☆詳細はお申し込み時にご説明します。

☆作品は10月の市民センターまつりで展示にご協力をお願いします。
☆自由制作ですので、作りたいものを事前に考えておいてください。
☆初めての方も安心してご参加ください。



定員に満たない場合開催を見合わせる場合があります。

2025年度 男の料理教室(再掲)

①回目 6月12日

②回目 7月10日

③回目 9月11日

④回目 12月11日

⑤回目 2026年1月8日

⑥回目 2月12日

全6回(予定)※すべて木曜日、10:00～13:00頃

場所 クッキングルーム 募集人数 12名

講師 松村桂子さん、村松和子さん

持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、マスク着用

申込み 受付中*お申し込みは ☎ 68-1007 または窓口まで

参加費 700円程度

手間はあまりかけず、しかしおいしいお料理を、ワイワイ言いながら一緒に作りましょう。

毎回試食の際の懇談会も楽しいですよ♪普段料理はほとんどないという方でもお気軽に！※当面の間、調理中はマスク着用をお願いします。



料理初心者大歓迎!

今後の学級日程

- ① うたって踊ってピアノ♪ ②回目 6月9日(月)13:30～
- ② 男の料理教室 ①回目 6月12日(木)10:00～
- ③ 絵手紙体験教室 6月13日(金)10:00～
- ④ 陶芸教室 6月16日(月)10:00～
- ⑤ 「レッツトライいすで体操」③回目 6月24日(火)10:00～

※受講生の皆さんは再確認をお願いします。
※お休みされる場合は事前に連絡をお願いします。(68-1007)
★レッツトライいすで体操は今年度より連絡不要です。

当番の方は 9:40 集合



市民センターより

2025年度センター管理運営委員様へ

①センター管理運営委員会

開催のお知らせ

左記の日程で開催いたします。6月度より新運営委員さんでの開催となりますので、ご出席のほどよろしくお願い申し上げます。

日時 6月14日(土)

10:00～11:30頃

場所 市民センター ミーティングルーム

サークル および 関係団体の皆様へ

②市民センター清掃のお知らせ

恒例の市民センター春の清掃を左記の要領で行います。皆様にはお忙しいところ恐縮ですが、ご参加下さいますよう、よろしくお願いいたします。

日時 6月21日(土)

9:00～11:00頃

(雨天の場合6月28日(土)に延期)

場所 すずらん台市民センター

駐車 教育会館みなくなる駐車場

●参加の際には受付名簿の記入をお願いします。

●タオル、除草道具、軍手などは各自準備ください。

●お茶を用意させていただきます。



民生だより

「ひきこもり」は、外国でも通用する言葉に

比奈知地区民生児童委員 協議会で、「ひきこもりの現状と課題」について学びました。『ひきこもりって何でしょう?』仕事や学校に行けず家に籠り、家族以外と交流がない状況、又は自宅から出ないが、近所のコンビニエンスストアなど

の趣味の用事などでは外出するといった状況が6カ月以上続く生活をしている人のことで、若年層(約54万人)より中高年層(61万人)のひきこもりが多くなっているようです。

80代の親が50代の子の生活を支える「8050問題」では、親の経済的困難や要介護状態に加え、子供の社会的孤立の長期化ひきこもり、離職、障害などや高齢化などが背景にあり、親の衰えや病気に

イギリスやドイツなどの外国では、18歳になると家を出て自立する習慣がある為、家にひきこもるとすることはないようですが、日本は昔から親は子を養育するといった考え方が強く、成人してから家庭にその居場所があることで「ひきこもり」の要因になり、文化や社会の仕組みも影響しているようです。

課題は、ひきこもりの当事者が直接相談に来ることは少なく、最初に来るのはほとんどが母親のようで、何とか当事者に会って何がひきこもりに影響を与えているのかを理解することが大事です。ひきこもりを解決するには早い段階で適切な支援につながる支援が受けられるよう習しました。



なかよし広場の開催日

7月 7月4日(金)

★内容:七夕製作
★ちびっこクラブと合同開催

場所 市民センター 和室
時間 10:00～11:30頃